石巻赤十字看護専門学校

同窓会だより

第50号
2025年７月31日

発行所
石巻市蛇田字西道下71番地
石巻赤十字看護専門学校
同 窓 会

編集発行責任者
同窓会会長 金 愛 子

印刷所 三 和 印 刷 所

ご 挨 拶

同窓会会長 金 愛 子

盛夏の候、会員の皆様にはお健やかにお過ごしのことと存じます。日頃から、同窓会の事業に多大なご理解とご支援に感謝し、同窓会だより第50号を会員の皆様にお届け致します。

石巻赤十字看護専門学校の令和6年度卒業式（第93回生）が3月7日に挙行され、例年通り同窓会より祝辞と卒業記念品を贈呈しました。

今年も新会員に迎えた40名は、全員が看護師国家試験に合格できました。後輩たちの活躍と母校の繁栄を願う同窓会としてもこの上ない喜びでございます。

石巻赤十字看護専門学校は昭和2年に赤十字救護看護師の養成を開始し、令和9年に創立100周年を迎えることになります。

同窓会は昭和51年に結成され、赤十字精神をもとに会員の親睦を図り、母校の発展に寄与することを目的に活動して参りました。

平成19年8月に「看護教育80年の歩み」と題し、校舎の改築を記念し石巻赤十字看護専門学校創立以来の軌跡を記念誌に纏めております。

同窓会は役員会に、これに継ぐ創立100周年記念誌の作成を提案し決議されたことをご報告いたします。特別委員会を置き記念誌発行に向けて進め、令和8年に会員の皆様にお届けできることを目指しております。併せて同窓会の運営につきまして、会員の皆様に忌憚のないご意見やご感想をお寄せ下さいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

最後になりますが、令和7年8月30日に新築移転された日本赤十字社宮城県支部会議室にて7年ぶりに日本赤十字社宮城県支部看護師同方会総会を開催致します。

万障繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願いし、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

【ホームページ】での確認方法

同窓会だよりは今後も続きますが、紙面での発送は50号で終了させて頂きます。石巻赤十字看護専門学校のホームページの「卒業生の方へ」から同窓会会報よりご覧ください。

「石巻赤十字看護専門学校事務部長 就任のご挨拶」

事務部長 佐々木 功

この度、石巻赤十字看護専門学校事務部長を拝命しました佐々木功と申します。出身は石巻です。県外の大学で4年間を過ごした後、卒業と同時に地元に帰り石巻赤十字病院に入職しました。病院では総務・人事を皮切りに医事、管財、災害救護、診療支援事務、地域医療連携、会計と、様々な分野の業務を経験させて頂き、現在は病院と学校の事務管理者として、良き仲間に支えられながら、日々、悪戦苦闘（笑）しているところです。

さて、本校は長い歴史を持ち、石巻赤十字病院はもとより石巻地域全体の医療を支える看護師を輩出し続けています。また、他の赤十字病院や赤十字以外の施設へと巣立った方々も、本校で培った赤十字精神と優れた知識・技術をもって活躍されています。最近、本校の教職員の皆さんや学生さんに関わることが増え、強く感じることがあるのですが、それは教職員と学生の距離の近さです。教職員が学生のことを真剣に考え、寄り添い、学生は教職員を信頼し、慕っていることがよく分かります。このことが、本校の素晴らしい人材を育て、長年に渡って地域から必要とされ続けている所以ではないかと思います。その伝統を継承しつつ、新しい時代にマッチした石巻赤十字看護専門学校の発展、並びに学生の夢の実現に向けて尽力して参りますので、よろしくお願いいたします。

齋田トキ子様ご逝去のお知らせ

悲しいお知らせですが同窓会名誉会員の齋田トキ子様が令和７年３月22日に99歳でご逝去されました。

昭和18年に卒業され、第二次世界大戦時に赤十字看護師として任務を全うし、昭和25年に母校の教務主任に就任されました。その後は看護行政、看護部長時代は看護協会会長を兼任され、看護・教育の質の向上ために献身されました。同窓会発足にも尽力され、長きにわたり会長として会の発展のためにご指導を賜りましたことに敬意と感謝を申し上げます。

皆様とともに心からご冥福をお祈り申し上げます。

「新会員になって」

第93回生 本 多 美 紅

小学校の頃から目標としていた看護師になり、早くも一ヶ月が経過しました。私は現在、石巻赤十字病院の消化器外科をメインとした病棟で勤務しています。学生時代、興味のある分野がなかなか見つかりませんでしたが、最後の実習で消化器外科病棟を経験したことがきっかけで外科の分野に興味をもち、外科病棟を希望しました。希望した病棟で勤務することができ、毎日充実した日々を送ることができています。看護師免許の登録済証明書が届き、実施できることも多くなってきました。採血がうまくいかなかったり、カルテの使用方法が分からなかったり自分ができていない部分に目がいきがちになってしまい、落ち込んでしまうときもあります。一つ一つできることを増やしていき、自信をもって看護を提供できるように実施したことを振り返って勉強していきたいと思います。

私は実習での「患者と看護師は対等な立場ではない」という患者の発言をきっかけに患者の立場に立って寄り添うことができる看護師になりたいと思うようになりました。学生の時とは違い、一人の患者ではなく数人の患者を受け持つことになり、限られた時間の中で関わることの難しさを感じています。学生の頃から学んできたことを生かし、自分の目指す看護師像を忘れず患者と関わっていきたいと思います。

新会員名簿

相原 莉紗	安積 柚芽	
阿部ななみ	石川 晴香	
伊藤 美羽	岩渕 美羽	
奥田 優愛	片倉 茉優	
加藤ほのか	岸野 颯香	
櫻井 菜未	佐々木千尋	
佐藤 菜結	佐藤 陽向	
佐藤 璃青	佐藤 璃緒	
佐藤 梨玖	進藤 沙耶	
杉山 りな	鈴木 那奈	
鈴木 里穂	髙橋 美咲	
武山 佳瑚	武山 千夏	
田村 心優	千種幸々音	
千葉 真央	千葉由香子	
千葉友希乃	角田 愛美	
永沼 侑花	中野 幹太	
成田さくら	新田 聖菜	
濱田 結衣	本田 紗菜	
本多 美紅	本田 佑奈	
茂木 美空	山根 萩翔	

卒業生の主な進路

〈就職〉
- 石巻赤十字病院
- 大崎市民病院
- 仙台厚生病院
- 船橋総合病院
- 横浜新都市脳神経外科病院
- 筑波メディカルセンター病院
- 湘南美容クリニック

〈進学〉
- 山形大学

物故会員

お悔やみ申し上げます。

令和6年4月～令和7年3月

- 名誉会員 佐々木 康 彦 様
- 名誉会員 12回生 齋 田 トキ子 様
- 宮城県教養生2回生 中 嶋 良 様
- 14回生 水 原 つや子 様
- 15回生 新 井 キ ン 様
- 16回生 大 嶋 緑 様
- 16回生 田 辺 ふ ゆ 様
- 17回生 小 出 貴美子 様
- 23回生 佐 藤 芳 子 様
- 24回生 佐 藤 田鶴子 様
- 27回生 新 井 愛 子 様

編集後記

空の青がひときわ目映い季節となりましたが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。それぞれのご活躍を同窓生として大変誇らしく、同窓会だよりとして会員の皆様の元にお届けできることをうれしく思います。原稿をお寄せいただきました方々に心より感謝申し上げます。紙面での発送は今号で終了となりますが、会報については引き続きHPでご覧いただけます。

最後になりますが、本同窓会がますます発展いたしますよう、会員の皆様の変わらぬご支援をお願い致します。

● 住所変更受付方法 ●

同窓会事務局では、会員の皆様の住所変更等随時受け付けております。多くの会員の皆様に同窓会や看護学校の様子をお伝えしたいと思いますので、ご一報いただければ幸いです。尚、メールでの連絡を受け付けております。

E-mail：dousoukai@ishinomaki.jrc.or.jp

看護学校の近況報告

副学校長　渡辺美枝

世間では、少子化の煽りを受けて閉校していく学校も多い中、おかげさまで令和７年度も40名の新入生を迎えてスタートすることができました。ひとえに創立100年の歴史と伝統を創って来られた卒業生の皆様のご活躍があってのことと感じております。

令和４年度から地域包括ケアの中で活躍できる看護師の育成に向けて新たな学習カリキュラムが導入され、臨床判断力を磨くための教育内容の充実を図っています。病院外での実習時間を増設し、地域ＮＰＯ団体や高齢者施設、子育て支援センターでの実習にも取り組んでいます。院外実習でお世話になった皆様からお声がけ頂き、地域のイベント等にもボランティアとして積極的に参加し、活動することで看護師に求められる社会的役割を学び、学生たちは日々成長を続けています。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックを契機に、看護専門学校においても急速なＤＸ化推進の動きが進んでいます。オンライン授業やデジタル教材の整備を通じて、教育環境が大きく変化し、学生たちがいつでもどこでも学びにアクセスできる体制が構築されました。当校でも今年から電子教科書を導入しました。順次ペーパーレス化へ向けて進んでいく予定です。ＤＸ推進を活かしながら教育の質を向上させ、学生たちの可能性を最大限に引き出して参りたいと思います。

皆様におかれましては、引き続き、当校へのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

病院ボランティア活動

第47回生　齋藤絹子

退職後私は、不慣れな家事等を理由にいつの間にか出不精になっていました。そんな時、同期生から誘いがあり、石巻赤十字病院でボランティアを始めて２年になります。心得や約束事項を理解した上での登録となりますが、自分の都合の良い時間や曜日が選択でき、私は週２回活動しています。楽しいと言えば不謹慎かも知れませんが、現役時代とは違い、無理のない自然体で困っている方のお手伝いをさせて貰っています。患者さんや優しい職員の方々、同期生と会話をしながら過ごす半日は、社会との繋がりを感じ、人の役に立ちたいという思いが満たされる時間になっています。手が足りず患者さんへの対応が滞ってしまう事があり、そんな時は仲間が増えるといいなと思います。

来院の際にお困り事があれば、どうぞ再来受付の傍に立っている赤いエプロンの私達をご利用ください。

第53回生　城戸口和美

私は、令和５年３月31日をもって石巻赤十字病院を早期退職し、現在再雇用職員として勤務しております。

病院では一昨年度より「病院ボランティア」を募集していました。３名のＯＧの皆さんがボランティア活動に賛同いただき、週１回から３回、１日３時間程度活動いただいております。

病院ボランティア活動に参加してくださっている３名の皆さんには、名札を付けて病院で用意した赤いエプロンを着用してもらっています。患者さんに対する優しい言葉掛けや接し方は、現役時代そのままです。ときに、後輩看護師に対し、励ましのエールを送ったりする姿も見られ、私たち後輩にとって頼もしい限りです。

今回、改めてＯＧの皆様に「病院ボランティア」への参加をお願いしたく、この場をお借りすることに致しました。病院ボランティアとして、協力いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひ石巻赤十字病院総務課までご連絡ください。活動内容は、患者さんの受付や会計のお手伝いなどです。また、認知症患者さんの見守りなども募集しております。週１回でも、また１時間程度でもかまいません。活動にあたっては見学や何度か体験いただくことも可能です。皆さんの温かいご支援をお待ちしております。よろしくお願い致します。

「学校生活について」

第94回生　江畑妃穂

入学してから現在まで、講義や演習、実習など様々な分野を仲間と共に乗り越え、看護についての知識を深めるため勉強に励み、充実した学校生活を送ることができています。

昨年度は２年生で、領域別実習に取り組み、成人実習で受け持たせていただいた患者さんへの術後観察・早期離床を計画・実施し、生活背景や個別性に配慮した看護を提供することができました。実習中には「あなたのおかげで、毎日歩かなきゃと思えるようになったのよ。」などと声をかけていただき、離床意欲向上や今後の生活に向けた身体機能回復、信頼関係の構築につながったと考えます。

今年度からは３年生となり、実習や国家試験に向けて忙しい１年になります。自身の心と身体を健康に保ちながらより一層勉強に励みたいと思います。最後の１年を楽しいことも辛いことも共に乗り越えた仲間と共に過ごし、自身の目指すその人に何が必要か考え、行動できる看護師になれるよう今後も努力し続けていきたいと思います。

● お知らせ ●

病院ボランティア募集しています。
OGも活躍中！！
詳細は病院HPをご覧ください。

(お問い合わせ：石巻赤十字病院　総務課病院ボランティア担当)

石巻赤十字看護専門学校 同窓会役員

役名	委員会	氏名	回生
名誉会長		石橋　悟	
名誉会員		飯沼一宇	
名誉会員		金田　巖	
会長	金	愛子	(44)
副会長	伊藤	恵美	(57)
副会長	菅原	よしえ	(52)
書記	後藤	梨衣	(78)
会計	遠藤	律子	(48)
会計	紺野	志保	(67)
会計(代行)	支倉	麻由	(77)
常任幹事	渡辺	美枝	(58)
会計監事	八木	せい子	(45)
会計監事	千葉	みつ子	(48)
幹事	会報	佐々木幸枝	(47)
幹事	規則	安倍藤子	(49)
幹事	規則	渡邉久子	(50)
幹事	規則	星　みゆき	(54)
幹事	総会運営	生出みどり	(55)
幹事	会報	澁谷多佳子	(55)
幹事	総会運営	太田宮城子	(58)
幹事	規則	大棒美香	(58)
幹事	会報	橋本千賀	(62)
幹事	総会運営	井上　知	(64)
幹事	会報	斎藤昌子	(66)
幹事	総会運営	堀内由美	(72)
幹事	総会運営	佐藤美幸	(77)
幹事	会報	荒木彩華	(81)
幹事	規則	森岡　薫	(47)

会　計　報　告

石巻赤十字看護専門学校同窓会　　**令和６年度（2024年度）決算書**

1. 一般会計決算

令和６年４月１日～令和７年３月31日

＜収　入＞　△印減

項目		予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金		3,808,752	3,808,752	0	
会費		400,000	400,000	0	
(内訳)	新入会員	400,000	400,000	0	R6年度卒業生40名
雑収入		50	186	136	
(内訳)	預金利子	50	186	136	定期・普通預金利子
	寄付金	0	0	0	
収入合計		4,208,802	4,208,938	136	

＜支　出＞

項目		予算額	決算額	増減	摘要
会議費		100,000	127,204	27,204	
(内訳)	役員会	100,000	127,204	27,204	役員会事前打合(1),役員会(1),会計監査(1)等 100周年記念誌編集委員会(48,500/12回)
	総会	0	0	0	総会非開催年度
事業費		410,000	323,814	△86,186	
(内訳)	会報発行	250,000	250,068	68	会報印刷(1,418部),ｱﾝｹｰﾄ結果印刷/封筒印刷/封入作業:1,361部 印刷関連消費税等、会報発送料(1,286通×84円)
	委員会費	160,000	73,746	△86,254	特別委員会:０/会議費に計上, 総会運営委員会:0/活動なし 規則委員会:42,286/2回, 会報委員会:31,460/7回
会員福祉費		60,000	37,714	△22,286	
(内訳)	慶弔費	60,000	37,714	△22,286	祝電(3);R6年度の入学式/宣誓式/卒業式, お悔み状(6),弔電(2) 供花(1),御悔み(1),救護看護師像への献花(お盆)等
学生費		34,000	18,700	△15,300	
(内訳)	記念品	30,000	18,700	△11,300	卒業記念品代(40名分を同方会と折半)
	交通費等	4,000	0	△4,000	会長式典来賓参列無し
需要費		30,000	18,729	△11,271	
	通信費等	30,000	18,729	△11,271	記念誌用USB,文書発送切手,ｺﾋﾟｰ用紙,ﾌﾟﾘﾝﾀｰｲﾝｸ等事務用品
予備費		3,574,802	0	△3,574,802	
	予備費	3,574,802	0	△3,574,802	
支出合計		4,208,802	526,161	△3,682,641	

収入総額　￥4,208,938　－　支出総額　￥526,161＝ 令和７年度への繰越金　￥3,682,777

2. 別途会計決算

令和６年４月１日～令和７年３月31日

＜収　入＞　△印減

項目		予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金		7,294,424	7,294,424	0	
(内訳)	同窓会名簿	508,135	508,135	0	
	記念事業	6,786,289	6,786,289	0	
雑収入		100	215	115	
(内訳)	預金利子	100	215	115	定期・普通預金利子
	寄付金	0	0	0	
収入合計		7,294,524	7,294,639	115	

＜支　出＞

項目		予算額	決算額	増減	摘要
同窓会名簿		0	0	0	同窓会名簿活動無し
事業費		10,000	0	△10,000	
	新校舎記念事業	0	0	0	
	委員会費	10,000	0	△10,000	
予備費		7,284,524	0	△7,284,524	
	予備費	7,284,524	0	△7,284,524	
支出合計		7,294,524	0	△7,294,524	

収入総額　￥7,294,639　－ 支出総額　￥0　＝ 令和７年度への繰越金　￥7,294,639

会計監査報告

令和６年度の会計監査の結果、出納簿、貯金通帳、領収書等正確に処理されていることを証明致します。

令和７年５月15日　　会計監査　氏名　八木せい子　印

氏名　千葉みつ子　印